



山梨県立

ひばりが丘高等学校



所在地 〒403-0032 富士吉田市上吉田東4丁目3-1

電話 0555-22-8015 FAX 0555-22-8016

URL <http://www.hibarih.kai.ed.jp/>

Email info@hibari.kai.ed.jp

創立 平成16年

課程 定時制(単位制)

交通機関 富士急行線富士山駅より徒歩15分

教員数 29名

生徒数 92名

年次		1年次		2年次		3年次		4年次	
		男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	昼間部	7	6	5	6	6	8	4	7
	夜間部	1	1	1	0	2	2	1	0
情報経理科	昼間部	2	8	5	7	2	8	2	1

学校の特徴

本校は昼間部(普通科・情報経理科)、夜間部(普通科)の二部制です。3学期制を敷いています。

昼・夜間部ともに通常1日4単位時間(1単位時間=45分間)になっており、週(月～金)あたりは20単位時間で、4年間の学習が基本です。授業の時間は昼間部が10:10～14:35、夜間部が16:45～20:45となっています。夜間部には給食があります(17:30～18:00)。昼・夜間部の間(14:40～16:15)に共通選択授業の時間を設定しており、どの生徒も自由に授業を受けることができます。ゆっくり学びたい生徒もしっかり学びたい生徒も、各自の生活時間に沿った学習計画を立てることができます。この共通選択科目を一定数履修・修得することにより、3年で卒業することも可能です。「やり直しのできる学校」を合言葉に、多様な生徒のニーズや希望に合った教育をしています。令和2年度から通級による指導が始まり、より生徒の実態に即した学校が出来上がりつつあります。

本校は「自主自律」を校訓に掲げ、「自分に誇りを持ち、自己を磨き、毎日をいきいきと学ぶ生徒」の育成を目指しています。根気強く自分の夢を実現させたい人、自分を変えたいという信念を持った人に学んでほしいと願っています。

学科・教育課程の特徴

普通科	普通教科・科目の学習を中心に、幅広い教養を身に付けることを目標としています。情報経理科に比べ、普通科目をバランスよく学ぶことができます。
情報経理科	基本的な普通教科・科目の学習に加え、商業科目の学習を通じて、商業及びビジネスに関する知識を学ぶことができます。授業の中で商業科の検定試験の勉強をすることもできます。

1年次教育課程(令和4年度入学生)

普通科	現代の国語(2) 言語文化(2) 公共(2) 数学Ⅰ(4) 科学と人間生活(2) 体育(2) 保健(2) 情報Ⅰ(2) 総合的な探究の時間(1) LHR(1)
情報経理科	言語文化(2) 公共(2) 科学と人間生活(2) 体育(2) 英語コミュニケーションⅠ(4) 簿記(2) ビジネス基礎(2) 情報処理(2) 総合的な探究の時間(1) LHR(1)
昼・夜間部 共通選択科目	数学探究(2) 音楽Ⅰ(2) 美術Ⅰ(2) 書道Ⅰ(2) 体育(2) Basic Conversation(2) 観光ビジネス(2)

特別活動

特別活動には、LHR、生徒会活動、学校行事等があり、一定時間以上の出席が必要になります。主な学校行事としては、創作授業、生活体験文、定通教育祭、校外学習等があります。

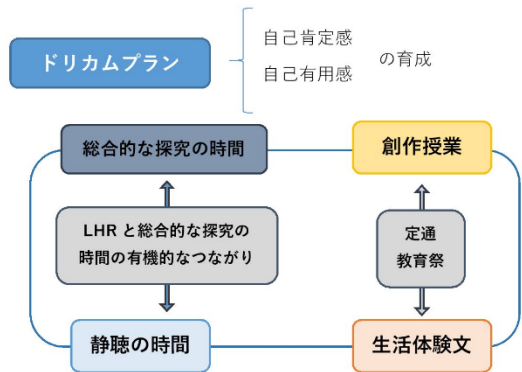
クラブ活動

部活動の活性化は、本校生徒会活動の目標の核となっています。限られた時間の中で、生徒が熱心に活動しています。令和3年度は卓球部が全国定時制通信制総合体育大会に出場するなど、活躍しました。その他のクラブも県定時制通信制総合体育大会に出場し、日々の練習の成果を発揮しました。

文化部においては、うどん部をはじめ、軽音楽部、美術文芸部、電卓・ワープロ部があり、それぞれのペースで活動しています。特にうどん部は実際にうどん店を営業(日曜日)しており、普段からその準備や事後アンケートの集計等日々忙しく活動しています。

ひばりのドリカムプラン

本校のキャリア教育の取り組みとして、自己肯定感・自己有用感の育成を目指した活動の総称を「ひばりのドリカムプラン」と呼んでいます。主な活動は、総合的な探究の時間、創作授業、静聴の時間、生活体験文です。



総合的な探究の時間

入学から卒業まで一貫したキャリア教育を通して、自己理解を深め（自己肯定感・有用感の育成）、この地域で生き抜く人材として必要な力を身に付けるための学習をしています。

- うどん探究講座（1年次）
- 地域探究講座（2年次）
- 自己探究講座Ⅰ（3年次）
- 自己探究講座Ⅱ（4年次）

創作授業

全校生徒が参加する行事で、7月中旬に4日間活動しています。切り絵・絵画・絵手紙・本作り・刻字・陶芸・草細工・折り紙・木工といった講座を行っています。「ものづくり」を通して、他者と協調しながら取り組む姿勢を身に付け、集団の中での活動に参加できる人材の育成を目標としています。



静聴の時間

LHRの開始10分程の時間に実施しています。放送による朗読を聞き、その内容を汲み取り、感想を書く活動です。他者の話を聞く姿勢や聞いたことをまとめる力を身につけることを目標としています。

生活体験文

2学期の始めに3日間集中して文を書き、その後発表を行っています。必要に応じて国語科の先生から指導を受けることもできます。日々の生活やこれまでの体験等を文章で表し、発表することによって、自己を見つめ直すきっかけとし、さらには言語能力の充実を図ることを目標としています。

優秀な生徒は秋に行われる定時制通信制教育文化祭の発表会に出場します。

進路指導

生徒一人一人に対し、きめ細やかな指導や支援を行い、適切な進路決定を促しています。

進路指導に関する行事としては、夏休みに実施するインターンシップ（希望者対象）や企業見学等があります。また進学に関しては、専門学校や大学等から講師を招いて、体験授業を行うキャリアガイダンスを実施しています。

■主な就職先

都留信用組合／株式会社キューソーエルプラン／有限会社湖月館
秀峰閣湖月／株式会社共立メンテナンス／医療法人樂々堂／ア
ートコーポレーション株式会社／富岳通運株式会社／セントケア山
梨／陸上自衛隊など

■主な進学先

高崎商科大学／健康科学大学／山梨英和大学／山梨学院大学／山
梨県立産業技術短期大学校／実践女子大学短期大学部／秀峰調理
師専門学校／日本工学院八王子専門学校など

学校情報発信誌「H₂O」について

平成23年度より、中学生・地域への情報発信を目的として発行しています。これまでに20号まで発行しています。内容については、本校を少しでも理解してもらうために、行事や部活動の取り組み・紹介、生徒・先生方のインタビュー等を掲載しており、今年度も引き続き本校の情報を発信する予定です。

